



かわさき子どもの権利の日のつどい★

令和2(2020)年12月12日(土)多摩市民館にて開催

人数や内容を限定し、
新型コロナウイルス感染防止対策をした上で開催しました。

午前の部(講演会)

「子どもの権利条例の20年を振り返り、 理念を川崎の未来に引き継ぐために」

かわさき子どもの権利フォーラム代表の山田雅太さんを講師に迎え、「川崎市子どもの権利に関する条例」の成り立ちやその理念について御講演いただきました。今を生きる子どもたち、これから生まれてくる子どもたちのためにも、「子どもの権利」について考えることはとても大事だと改めて感じました。当日は人数制限をしましたが、講演を撮影した動画をYouTubeの川崎市チャンネルにて公開しますのでどうぞご覧ください。



午後の部(多摩区子ども会議)

多摩区地域教育会議主催で小中学生10名が集まり、「全国一斉休校について」「子どもの権利の日」のテーマで意見を出し合いました。仲間の意見を聞いてメモを取ったり、自分の言葉で伝えたりと、積極的に参加する姿が印象的でした。

その他市民団体によるさまざまな企画も11月20日の「かわさき子どもの権利の日」前後の時期に市内各所やオンラインにて開催されました。



新しいポスターを作りました!



市バス車内に2月26日～3月25日の1か月間掲出しています。その他市内施設にも掲出します。

家庭で、学校で、地域で・・・子どもの気持ちに触れる機会はいくつもあります。ポスターを見かけた時に「子どもの権利、って何だろう」と思い返すきっかけになればうれしいです。

おとなも子どもも、
もう一度考えてみませんか。
子どもの権利のこと。

